

WRV NEWS LETTER

WILDLIFE RESCUE VETERINARIAN ASSOCIATION

No.132

2025.3.25



No.132

()	2-5
!!	6-9
!?	10
	11
	11
	11-12

()

2024 9

82 63
67% 169 63
202 3.2

A C A A

5

2.6% A 4.9% A

10 10 9
10 200 300 50% 9 10
47%

9% 15%

17

70% 10%

5

10

14%

2023

12 14

)

(

9

1552

111

1718 /

880 /

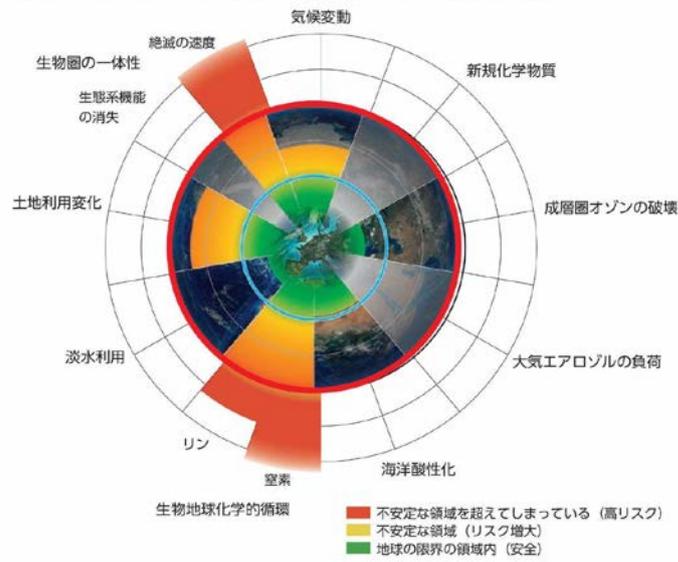
	国土面積	哺乳類種数	鳥類種数	植物種数
日本	378000km ²	107種	542種	5300種
英国	243000km ²	42種	542種	1623種
ニュージーランド	268000km ²	3種	295種	2089種

生物種数の国別比較

2022 6 23

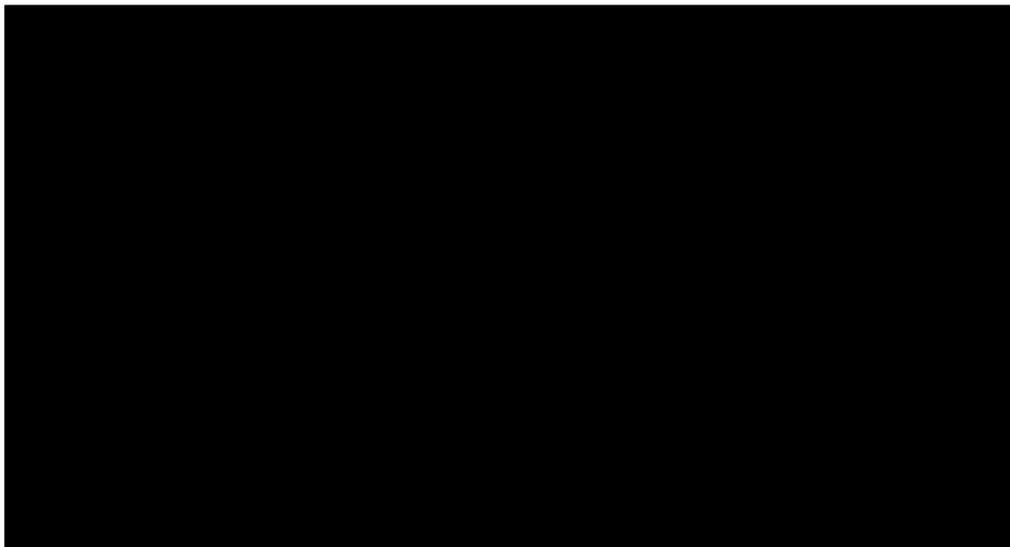
プラネタリー・バウンダリーが指摘する「気候変動」、「生物多様性」、「土地利用の変化」、「窒素の生物地球化学的循環」の危機の現状を以下に概観します。

図1-1-1 地球の限界（プラネタリー・バウンダリー）による地球の状況



資料：Will Steffen et al. [Guiding human development on a changing planet]

10



11

1

1

1,000 3,000kW

6

3,000kW

100kW

12.

13

2024 7

9/14

, , ,

<https://kokudo-hozen.org/>



14.

NPO “ ”

99

50%

()

(NPO)

MMK(

)

(IM-

Tie-in

)

(NPO)

(

)

SNS

10

2

16

USB

PC

第1回講習会 月 日 日 野生動物救護初級

- ① 野鳥救護に関する法律知識：大阪府動物愛護畜産課 獣医師 徳原先生
- ② 野生動物救護の基礎知識：中津
- ③ 実習：指導－野生動物リハビリテーター
救護に必要な基礎技術、鳥種の同定と食性の理解
給餌時の鳥の保定法、各種強制給餌法
脱水の判定と輸液法、骨髄内輸液法の習得

第2回講習会 月 日 日 野生動物救護中級

- ① 大阪府で被害が予想される生息数の多い鳥の生態（鳥の種類、生態、生息状況）
：日本野鳥の会大阪支部長 納家氏
- ② 獣医師法と野生動物救護について－現場における救急処置：中津
- ③ 実習：野外での動物の保定法、現場で処置すべき技術、骨折局所の取扱と固定法、包帯法
指導－野生動物リハビリテーター



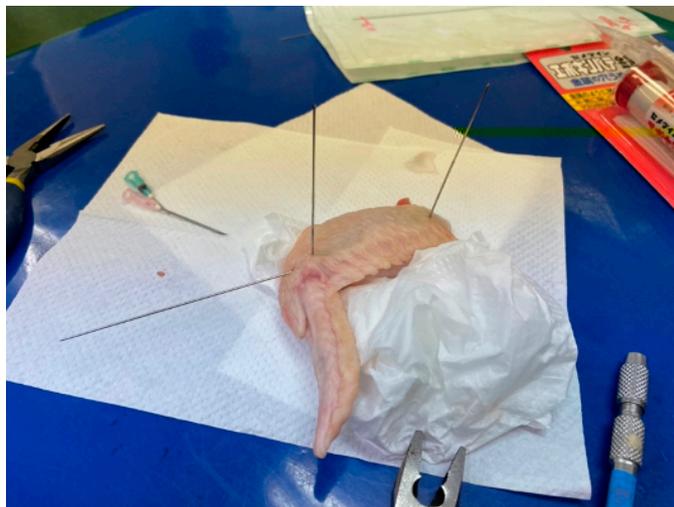
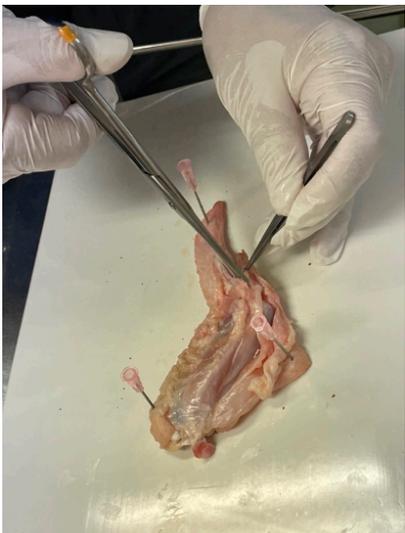
第3回講習会 月 日 土 と 日 日

- ① 大阪湾で被害が予想される生息数の多い水鳥の生態（水鳥の種類、生態、生息状況、被害影響調査法）：WRV事務局長 箕輪
- ② 油流出事故に関する基礎知識：海上災害防止センター・西日本支所長 矢野氏
- ③ 油汚染水鳥の救護法：中津
- ④ 実習：油汚染救護施設での被害鳥の身体検査から、採血法・血液分析・油除去法、洗浄・乾燥法、リハビリ用水槽の組立法実習と解体・収納実技を含む。
指導－中津＋野生動物リハビリテーター

第4回講習会 月 日 日

- ① 救護技術の詳細について（創傷管理と各部位の包帯法、骨折部位の固定法、翼の固定、その他の現場での対応法、搬送法と搬送中の注意）：中津
- ② 実習：鳥インフルエンザのキット簡易診断法、市販の手羽先を使って、骨髓内輸液法の練習。橈骨に骨折を作成して、逆向性に髓内ピン挿入と、ピン結合による骨折整形手術。

指導－中津＋野生動物リハビリテーター



TIE-IN

第5回講習会 月 日 日

- ① 指骨骨折症例の固定法（指間包帯法、8字包帯法の詳細）：中津
 - ② 実習：冷凍保存中の実際の野鳥の死体を使っての、逆向性に髓内ピン挿入と、ピン結合による骨折整形手術と順行性法の習熟。指導－中津
- <獣医師>上腕骨、橈骨尺骨、その他の骨折の整形外科ピンと骨髓内固定ピンによる手術法、体重以下の鳥の骨折整復に使えるアロンアルファによる脛足根骨と大腿骨骨折の固定法。
- <動物看護師、一般>体各部の包帯法 副木各種の装着法、今までの技術の修得と習熟に努める。



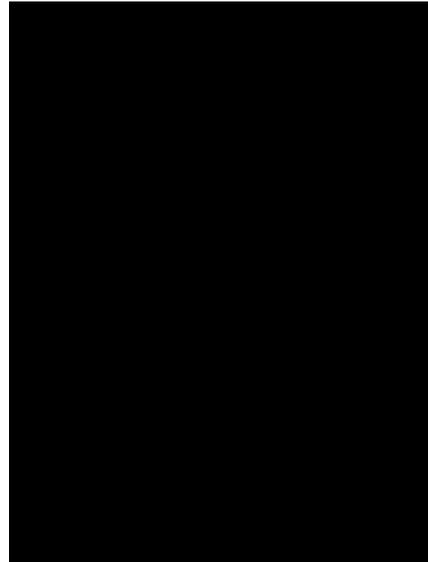
TIE-IN

第6回講習会 月 日 日

- ① 鳥類の理学療法について：理学療法士・野生動物リハビリテーター 菊池先生
- ② 実習Ⅰ：温熱療法と関節可動域の測定法、マッサージ法 指導—菊池先生
- ③ 実習Ⅱ：市販の手羽先を用いての骨折の整形外科（ピンと骨髄内固定ピンによる手術法の習熟） 指導—中津

第 回講習会 月 日 日

- ① イソフルレンによる吸入麻酔法と バランス麻酔法 腹腔内注射法：中津
- ② 実習：動物福祉に十分配慮して、生体ハトを使用しての全身麻酔下での ヒピンと骨髄内固定ピンの 法。動物看護師は、獣医師が行った麻酔導入後に、麻酔深度の調整と覚醒過程での管理の要点を習得。 指導—中津



TIE-IN

IM ESF Tie-in

Tie-in method with Intramedullary pin + External-Skeletal-fixators

NPO	
()	
(WRV)	
590-0960	2-2-15
072-232-6472	FAX:072-229-5104
URL: http://www.nakatsuvet.com	e-mail: nakatsu@nakatsuvet.com

!!

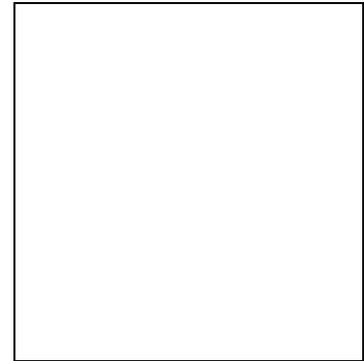
!!

NPO

!?

10

1



40

36

30

40

30

WRV

	6	12	1	7	2	28
2025.2.3				7,000		
2025.2.26				300		

2024.12.16 2025.3.14

12

19,21,22

19,21,22

22

(2)

7

21
22 6
23
24
25
29 1
30 () ()
2
01 42
01,02,06,08
01,02,06,08,11 (2) ()
02
03
05
05 5
06 ()
06~11
07
11 20
13 WRV
16 2024 4 Web
19 6 !!
20 Web
20
20 ()
24
26 TMC
28 WRV
28 WRV
28
3
04
06
07 Web
08~09 20 SOS
09 65
10
11
13 ()
14 7 !!

<http://www.wrvj.org/> (E-mail) kyugo@wrvj.org

NEWS LETTER No. 132 2025.3.25

190-0013 1-23-16 302
TEL: 042-529-1279 FAX: 042-526-2556